



イングリッシュアドベンチャー

■7月29日、市民会館で開催されました。参加した児童11人は、自己紹介やゲーム、ダンスなどを交えながら楽しく英語を学んでいました。



子どもたちが棒踊りを披露

■8月14日、山口公民館運動場で山口集落の子どもたちによる棒踊りが披露されました。これは、青少年の健全育成と伝統芸能の継承を目的に、毎年お盆の時期に披露されています。



親子で木工品作りに挑戦

■8月17日、南浜館で親子木工教室が開催されました。参加した親子13組36人は、協力しあいながら本棚やマガジラックなどを楽しそうに作っていました。



ボランティア体験学習

■8月19日、社会福祉協議会で開催されました。参加した小・中学生18人は、高齢者・障害者疑似体験や車いす体験学習の後、観光ボランティアガイドの田中和代さんのボランティア体験談などを聞き、ボランティアに対する理解を深めました。



湧き上がる思いのまを表現

～第2回ふじ美の里アール・ブリュット展

ふじ美の里で生活する7人が、それぞれの思いのまを絵画や造形で表現した作品展「ふじ美の里アール・ブリュット展」が7月29日から8月10日の期間、南浜館で開催されました。

今回作品を展示した富山健二さんの絵画は、日本とスイス国交樹立150年記念事業としてスイスで開催されたアール・ブリュット展にも出品され、公式ポスターとパンフレットにも採用されました。

実際にスイスを訪れ、町中に自分の作品が貼られているのを見て、富山さんはとてもうれしそうなお表情を見せていたそうです。



100歳おめでとうございます

～浅沼シゲ子さん(明和町)

浅沼シゲ子さんが、8月5日にめでたく100歳の誕生日を迎えられ、市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

浅沼さんは、18歳で結婚し、枕崎に嫁いだ後、6人の子どもを育てました。ずっと家族で協力しながら暮らしてきたそうです。

長寿の秘訣は「くよくよせず、“なるようになる”と前向きな気持ちで生きること」と話していました。

これからも元気で長生きしてください。



①



①「海」の人文字



②

③まちを彩る七夕飾り

観光列車運行の実現を目指して

～夢たまプロジェクト観光ツアー

指宿～枕崎間に観光列車の運行を実現させようといわれている「夢たまプロジェクト」が、観光ツアー「リメンバー南薩鉄道 昭和をあじわう旅」を企画し、7月24日に実施されました。

参加者40人は、指宿駅を出発し枕崎駅に向かう列車の中で、鯉節削り体験や出汁などの振舞い、バイオリンの演奏会などを楽しみながら過ごしました。

また、沿線沿いや駅では地元の住民や園児などが列車を出迎えていました。

枕崎駅に到着後は、子育てふれあいグループ自然花の「陽だまりの家」で、縁結び出汁愛そばやぶえん鯉の刺身などを味わっていました。



ほっとホット
フォトニュース



七夕で町を元気に

～枕崎七夕の会主催「七夕月間」

枕崎七夕の会の主催により、7月7日から8月6日を「七夕月間」と銘打ち、期間中さまざまな催しが行われました。

7月13日、サザンヒルズにおいて「七夕ライブ」が開催され、ライブや映画上映、枕崎天文台の西井上剛台長による講話が行われました。

8月2日には、市内各団体等による七夕飾りが設置され、まちを彩りました。

「七夕月間」最終日の8月6日には、片平山公園グラウンドに「海」の人文字が作られました。「海でつながる枕崎愛」を合言葉に、約200人の市民が集まりました。

枕崎七夕の会の板敷浩実会長は、「雨風に悩まされながらの七夕月間でしたが、最後の最後に良い天気にも恵まれて、たくさんの人と枕崎愛の海につなげてとてもうれしかったです」と話していました。



ちびっこダンサーたちが上位入賞

～LCLスクール生が全国大会出場

7月26日、27日に東京都で開催された全国こどもチャレンジカップ第7回全国大会に、NPO法人LCLの小学生から中学生までのスクール生が出場し、各部門で上位入賞を果たしました。

上迫華音さん(桜山中3年)は、「自分たちのベストの踊りをすることができてよかったです」と話してくれました。各部門での入賞者は次のとおり。

【個人の部】<リトルヒップホップ部門> 2位=菊永由良、3位=福元優、7位=飯山陽彩<ジュニアヒップホップ部門> 1位=東海帆、3位=生駒美結、4位=菊永美羽<ユースヒップホップ部門> 4位=神山なごみ
【団体の部】<ヒップホップ部門> 2位=☆Continues Burning☆、4位=Overflow